

※スカウトとリーダーとの関わり※

ビーバー・カブ

すべての環境設定をリーダーがした中で、プログラムを実行する

ボーイ

リーダーが、環境設定した中で自分自身で考え行動をする

ベンチャー

今までスカウトとしての技能・精神をさらに深めて、リーダーやインストラクターの援助をえて視野を広げ、スカウト自身で行動していく

※リーダーは、スカウト達に、よく理解をさせて意欲的に取り組むように
知り組むことが必要

(スカウト任せにはしないで良きアドバイザー的存在・支援)

ローバー

自分自身として、物事を考え知りそして自分で行動をし、そして社会に働きかけていく

活動のねらい

ローバークルー(ローバースカウト)として、自分たちでコミュニケーションスキルを高めて、他の団体や機関と接触したりして、国際理解などにも理解度を深めて行き、他の団体や機関と国際協力の貢献など、率先活動し個人・グループとしてのプロジェクトの構想を立て具体化、実践を行う